

# 山口誓子特別展 誓子と海

-神戸開港150年によせて-



昭和28年8月26日撮影  
鈴鹿市白子鼓ヶ浦



昭和十六年から昭和二十八年まで病氣療養のため伊勢湾に面した海岸近くに住んでいた誓子は、海の俳句を多く作っています。また、戦前はよく船旅をし、船の初航海も楽しんでいました。

奇しくも、本年は、神戸港が開港されて一五〇年にあたり、本学の海事博物館（海事科学部）所蔵の船の模型やポスターも展示しております。誓子の海を詠んだ俳句だけでなく、船や港にまつわる俳句も御鑑賞ください。

昼寝覚め青き潮路にわかみたり 波津女

海に出て木枯屑をとこるなし 誓子

流水や宗舎の門波荒れやまず 誓子



開催日時:平成29年10月10日(火)～10月20日(金)

午前10時～午後4時

会場:神戸大学百年記念館展示ホール

山口誓子記念館／誓子・波津女俳句俳諧文庫

\*特別展開催期間中は毎日開館いたします。併せてご見学ください。

入場無料

期間中の催し

第29回山口誓子学術振興基金公開講演会

10月14日(土) 午後2時30分～午後4時(受付:午後1時30分～)

神戸大学百年記念館「六甲ホール」 \*要事前申込・定員300名\*

藤原 克己(東京大学大学院人文社会系研究科教授)「『源氏物語』野分巻の鑑賞—風と花と恋にあこがれる心—」

【主催】国立大学法人 神戸大学

【お問合せ】神戸大学研究推進部研究推進課 研究推進グループ

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 電話:078-803-5393

